

## 不適合情報

2024年7月31日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側補助建屋排風機(A)運転切り替えにおいて、吸込み側ベーン(流量調整用ガイド羽根)ダンパー開度と開度表示に相違があることを確認した。当該ダンパーおよび開度表示計を点検・修理。	2024/07/24	
2	1号機	原子炉水温度/使用済燃料貯蔵プール水温度記録計の記録紙交換において、ディスプレイヒンジ部が破損したことを確認した。経年劣化によるものと推定。当該ヒンジ部を修理。	2024/07/27	
3	2号機	中央制御室防災盤に、タービン建屋1階(管理区域)大物搬入口の火報注意報の発報を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙がないことから誤報と判断。高湿度環境による感知器の誤動作と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/26	
4	2号機	中央制御室防災盤に、原子炉建屋付属棟地下3階(管理区域)放射性廃棄物処理設備区域サンプリング室の火報が発報し、防火ダンパーが動作したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙がないことから誤報と判断。感知器劣化および高湿度環境による誤動作と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/07/28	
5	4号機	原子炉建屋換気空調系排気放射線モニタの低圧電源装置点検において、電圧値が管理値を逸脱していることを確認した。低圧電源装置を交換し復旧済み。	2024/07/25	
6	5号機	大湊側焼却設備換気空調系冷凍機(A)異常の警報が発生し、自動停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2024/07/24	
7	5号機	タービン建屋(管理区域)の東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/07/26	
8	7号機	原子炉建屋地下3階(管理区域)西側制御棒駆動機構室空調ダクト補修工事において、原子炉区域空調風量調整用ダンパーに固着を確認した。当該ダンパーを交換。	2024/07/26	